

# くまの 議会だより



## 輝け！熊野町 ソフトボール少年団

第一ソフトボール  
スポーツ少年団  
(関連記事 P13)

令和3年  
5月臨時会  
6月定例会

筆の都くまの

熊野町観光大使  
ふでりん



主な内容

- かけがえのない町の将来を
- 各委員会構成を一新！
- スバリ町政を問う！

第119号  
2021.8.1

熊野町議会のホームページから、本会議の会議録や議会中継をご覧ください

発行 ● 熊野町議会 〒731-4292 広島県安芸郡熊野町中溝一丁目1番1号 TEL(082)820-5630 FAX(082)855-4520  
議会の情報は、熊野町ホームページから。 <http://www.town.kumano.hiroshima.jp> E-mail:gikai@town.kumano.lg.jp

編集 ● 議会広報特別委員会

## 気になる5件をピックアップ

## 6月定例会（6月15日開会）

町から報告4件・議案9件

（数値については表記単位未満を四捨五入しています）

### ピックアップ①

#### 熊野町固定資産評価審査委員会委員の 選任に同意しました

本年6月27日をもって任期が満了する3人の委員の候補者について、適任であると判断した。

- 櫻河内 章悟さん（再任・広島市中区）
- 中川 孝治さん（新任・出来庭）
- 須山 弘司さん（新任・川角）

〔任期〕令和3年6月28日～令和6年6月27日（3年間）

### ピックアップ②

#### 「熊野町税条例の一部を改正する条例」を可決

##### 主な改正内容

- 特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例の見直し（セルフメディケーション税制）
- ・令和3年12月31日までの適用期限が令和8年12月31日まで5年間延長された。（令和4年1月1日から施行）
- 個人住民税における扶養親族の見直し
- ・扶養控除適用対象の扶養親族が、30歳以上70歳未満の国外に居住する親族のうち、留学生や障害者等を除き扶養控除適用対象外となったことから、均等割及び所得割の非課税限度額の算定基礎となる扶養親族の範囲が、扶養控除の取り扱いと同様になった。（令和6年1月1日から施行）

### ピックアップ③

#### 熊野町庁舎大規模修繕工事請負契約を可決

建設後20年が経過し、雨漏りや損傷等が生じている屋上防水と、外壁等の改修工事を行う。

- 請負業者 平原建設株式会社
- 請負金額 7678万円

### ピックアップ④

#### 町立小中学校電子黒板整備事業に係る 財産の取得について可決

GIGAスクール構想に基づき児童・生徒に導入したタブレット端末と連結し活用する機器の購入。

- 取得する財産 ・電子黒板一式110台
- ・ワイヤレスディスプレイアダプタ110台ほか
- 取得価額 3256万円
- 契約者 株式会社ソルコムIT事業本部ソリューションビジネス部

### ピックアップ⑤

#### 主な補正予算の内容

##### 《新型コロナウイルス感染症対策に関する予算》

#### 令和3年度一般会計補正予算（第1号）

歳入・歳出とも1億5987万6千円の増額

総額90億8812万6千円に

- ① 頑張る中小事業者応援金（一事業者あたり30万円） 7980万円
- ② 低所得のふたり親世帯に対する 子育て世帯生活支援特別給付金の支給 1509万円
- ③ 新型コロナウイルスワクチン接種に係る追加費用 2294万円
- ④ ワクチン接種会場となった町民会館の トイレ手洗場の自動水栓化工事費用 90万円
- ⑤ 修学旅行のキャンセル料補助等 129万円
- 《防災・減災に関する予算》
- ⑥（仮称）西防災交流センターの 機能強化等に要する追加整備費用 2800万円
- ⑦ 防災行政無線戸別受信機中継局の整備 及び戸別受信機の追加購入費用 1186万円

## 主な質疑

### 固定資産評価審査委員会委員とは…

土地や建物の評価額についての不服を審査し決定するために設置された中立的・専門的な第三者機関の委員。町税の納税義務者又は学識経験者の中から、市町村長が議会の同意を得て任命する。熊野町の委員定数は3人。

#### ピックアップ①

- Q. 過去5年間の固定資産評価審査委員会への不服申立件数は。
- A. 平成28年度3件、平成29年度1件、平成30年度～令和2年度は0件。

#### ピックアップ③

- Q. 予定価格（9474万3千円）と落札価格（7678万円）の差が大き過ぎないか。
- A. 国の基準により設計し、予定価格を設定した。著しく低い落札価格であったとは考えていない。



▶熊野町役場庁舎

#### ピックアップ⑤

- Q. 新型コロナウイルスワクチンの優先接種の対象者にヘルパー、ケアマネージャーなど介護従事者が入っているか。
- A. ヘルパー、ケアマネージャーに加え、障害者（児）相談支援事業所職員等も優先接種の対象としている。



▶集団接種会場

#### Q. 外国人居住者のワクチン接種対応は。

A. 住民基本台帳（住基）に登録されている者については接種券を送付する。3か月未満の在留カード所持者（住基登録のない者）には申出により交付する。町のホームページで外国語による情報提供を行っている。

#### Q. 町内の中学校と小学校の教員が連携し、道徳教育の研修を受講しているか。

A. 熊野東中学校教員が第二・第四小学校六年生に道徳教育を実施している。中学校と小学校の教員が連携し、道徳教育の充実を図る。

#### Q. ワクチン接種会場となる町民会館のトイレ手洗場の工事期間は。

A. 1か月程度を見込んでいます。

# 各委員構成を一新!!

令和3年5月10日に行われた、令和3年第2回熊野町議会臨時会では、議会運営委員会と3つの常任委員会、議会広報特別委員会の委員の選任を行った。

また、各正副委員長についても、委員会内で互選により決定した。新委員の構成は次のとおり。

<p><b>議会運営委員会</b></p>	<p>議会を円滑に、効率的に運営するために、常任委員会とは別に設置</p>	<p><b>委員長</b> 時光 良造  <b>副委員長</b> 沖田ゆかり  <b>委員</b> 山吹 富邦                  片川 学                  竹爪 憲吾                  尺田 耕平</p>	 <p>議会運営委員会</p>
<p><b>総務厚生委員会</b></p>	<p>所管事務                  総務部、健康福祉部、住民生活部、会計課など「総務・民生部門」に関する調査</p>	<p><b>委員長</b> 竹爪 憲吾  <b>副委員長</b> 中島 数宜  <b>委員</b> 大瀬戸宏樹                  山吹 富邦                  民法 正則                  福垣内邦治</p>	 <p>総務厚生委員会</p>
<p><b>産業建設委員会</b></p>	<p>所管事務                  建設農林部、公営企業部、農業委員会など「建設部門」に関する調査</p>	<p><b>委員長</b> 尺田 耕平  <b>副委員長</b> 水原 耕一  <b>委員</b> 山野千佳子                  時光 良造                  光本 一也</p>	 <p>産業建設委員会</p>
<p><b>文教委員会</b></p>	<p>所管事務                  教育委員会など「教育部門」に関する調査</p>	<p><b>委員長</b> 片川 学  <b>副委員長</b> 沖田ゆかり  <b>委員</b> 中原 裕侑                  荒瀧 穂積                  諏訪本 光</p>	 <p>文教委員会</p>
<p><b>議会広報特別委員会</b></p>	<p>「くまの議会だより」の発行など</p>	<p>委員会の紹介は、14ページに掲載</p>	

# ～ 令和3年 第2回熊野町議会臨時会(5月)～ 議会審議をピックアップ

**ピックアップ②**

《新型コロナウイルス感染症対策に関する予算》

① 子育て世帯生活支援特別給付金の支給  
 ・ 児童扶養手当受給者等(低所得のひとり親世帯)に対し、児童1人につき5万円(2人目以降の子も同額)を支給する。  
 1786万7千円

② 新たな燃費基準(2030年度基準)の下で税率区分を見直す。  
 ③ 環境性能割の税率軽減期限を9月延長し取得対象を本年末までとする。  
 ④ 燃費性能等軽減措置(軽課)を2年延長し、対象区分を見直す。

1786万7千円

**ピックアップ①**

《個人住民税関係》住宅ローン控除の見直し  
 所得税における住宅ローン控除対象期間13年間の特例延長措置の対象者についても、適用年の各年において、所得税額から控除しきれない額を、控除限度額範囲内で個人住民税から控除する。

《固定資産税関係》土地に係る固定資産税等の負担調整措置の見直し  
 土地に係る負担調整措置を令和5年度まで継続し、その上で本年度に限り課税標準額が上がる土地については前年度額に据置く。

《軽自動車関係》環境性能割等、グリーン化特例(軽課)の見直し

① 新たな燃費基準(2030年度基準)の下で税率区分を見直す。  
 ② 環境性能割の税率軽減期限を9月延長し取得対象を本年末までとする。  
 ③ 燃費性能等軽減措置(軽課)を2年延長し、対象区分を見直す。

**主な質疑**

**ピックアップ②**

Q. 離婚してひとり親になった世帯で、今回給付金の支給対象外となった者がいる。町として制度から漏れた方への支援策は考えられないか。

A. 今回の給付金の対象者は、本年4月分の児童扶養手当受給者、公的年金等受給により児童扶養手当を受けていない者、新型コロナウイルスの影響による家計の急変で収入が児童扶養手当受給者と同水準の者である。国は今後、低所得のひとり親世帯への給付金も予定しており、その内容を見て判断したい。

Q. 今後予定している、低所得のひとり親世帯への給付金の支給スケジュールは。

A. 今年度の課税状況を確認し、準備が整い次第児童手当支給口座に振り込みしたい。

**専決処分とは…**

本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄について、特に急を要するため議会を招集する時間的余裕がないなどの理由がある場合、地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処分すること。専決処分した案件については、次の議会で承認を求めなければならない。

# あなたが、気になる「質問」はありますか？

## 質問議員7名 質問9項目



皆さんの「くらし」にかかわることを、議員が質問をしました。

その他の町行政	安心・安全	生活・環境	道路・交通	健康・福祉	子育て支援・教育
---------	-------	-------	-------	-------	----------

<b>P11</b> 三村町政を検証する 荒瀧議員	<b>P10</b> コロナ禍における防災対策は 光本議員	<b>P9</b> ごみステーション補助金制度の見直しを 中島議員	<b>P8</b> 交通安全対策の取り組みは 水原議員	<b>P7</b> 矢野安浦線（バイパス）の整備促進を 中島議員	<b>P7</b> 認知症高齢者への支援の充実を 沖田議員	<b>P7</b> コロナ禍。子どもたちの学力や体力が低下していないか 諏訪本議員	<b>P7</b> 困難を抱える児童・生徒への支援を 沖田議員
---------------------------------	-------------------------------------	---	-----------------------------------	--	-------------------------------------	---	---------------------------------------

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。なお、熊野町議会のホームページ（<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>）から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。

### 子育て支援教育

**Q** 困難を抱える児童・生徒への支援を

**A** 〈教育部長〉

早期に気づき、関係機関との情報共有を図り適切な福祉サービスにつなげていく。



沖田ゆかり 議員



**〔Q2〕**

ネグレクトなど親の虐待により生理用品を買ってもらえない子どもに対して、今後どのように対応していくのか。

**〔A1〕** 家族の医療受診や訪問看護などの福祉サービスにつなげている。

**〔Q1〕** 家庭で病気の両親や祖父母の介護、年下の幼い兄弟の世話をするため、部活動や進学をあきらめざるを得なくなる子ども（ヤングケアラー）の支援の取り組みについて伺う。

**〔A2〕** 保健室での貸し出しについて返却を求めないことを検討する。

**〔Q3〕** 生理の貧困問題については、県内各市町で防災備蓄品の生理用品を無償配布するなどの取り組みが行われているが町長の考えを伺う。

**〔A3〕** 前向きに検討している。

**〔Q4〕** 平成30年6月議会において、現在小学校で実施されている通級指導教室を中学校でも実施していただきたいと要望した。3年が経過したが、どこまで取り組んでいるのか。

**〔A4〕** 令和4年度から開設できるように要綱を整理している。

**Q** コロナ禍。子どもたちの学力や体力が低下していないか

**A** 〈教育部長〉

学力低下傾向は見られない。昨年度の体力・運動能力調査は実施していない。



諏訪本 光 議員

**〔A1〕** 本町は、目標値及び全国正答率の数値を上回っている。この調査は学力の一面を数値化したものであるが、一定の学力は定着していると判断している。

**〔Q1〕** 標準学力調査が1月に実施され、熊野町の小・中学校は、目標値、全国正答率とも上回っている。しかし、令和2年度の小学生の上回り率は、令和元年度より減少している。よくやっているが、最悪の環境下で、学力は低下していないか。

**〔Q2〕** 令和2年度に学力格差は広がっていないか。

**〔A2〕** 令和2年度は、児童生徒が多く分布している正答率80%～90%が、70%～90%に広がって

**〔A3〕** 近年、児童生徒の体力・運動能力は低下傾向にある。児童生徒の体力向上に向けた取り組みを工夫しながら行っている。

コロナ禍。かけがえない1年。将来、子どもへ弊害がないように取り組んでいただきたい。



健康福祉

認知症高齢者への支援の充実を

Q

〈沖田 ゆかり 議員〉

A

〈町長〉

安心して住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを最後まで続けられるよう支援していく。

〔Q1〕 認知症を発症したときから、生活機能障害の進行にあわせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受けたいのかを予め標準的に決めておく取り組みである「認知症ケアパス」を活用すべきではないか。

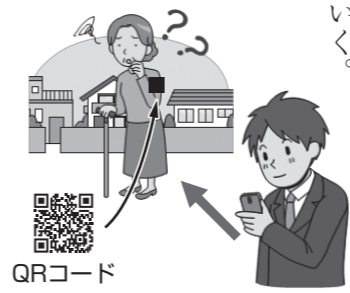
〔A1〕 既存の認知症ガイドブックを活用し今年度検討していく。

〔Q2〕 市町がコーディネーターを設置し、地域において把握した認知症の方の悩みや家族の身近な生活支援ニーズ等と、認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐ仕組みである「チームオレンジ」について立ち上げの支援や整備の検討について伺う。

〔A2〕 近隣市町と情報共有しながら検討していく。

〔Q3〕 海田町や東広島市で導入されている認知症高齢者見守りシールは行方不明になった際に衣服や杖などに貼った見守りシールのQRコードを、発見者が読み取ると保護者へ瞬時に発見通知メールが届くものだ。熊野町でも取り組んでいただけか。

〔A3〕 近隣市町が導入されているため協力体制、周知等を含め検討していく。



QRコード



交通安全対策の取り組みは

A

〈町長〉

警察などと協力し、一層の交通安全対策を行う。

〔Q1〕 交通マナー向上のため、小中学校で行っている交通安全講習会は、コロナ禍の中でも毎年実施できたか。また、内容は。

〔A1〕 毎年4～5月に実施している。昨年度はコロナの影響で行えなかったが、今年度は実施した。内容は、自転車の点検、乗り方、走行を教えている。危険運転に対する指導も警察から受けている。

〔Q2〕 朝晩の通学路を見ると自転車と歩行者が多数混在し、危険な状況をよく見る。事故を起こすと子どもでも損害賠償問題が出てくる。東京や大阪等では保険加入が義務化になってきているが、町も子ども達だけにも、安価に加入できる保険の義務化

はできないか。

〔A2〕 現在、広島県で保険加入の義務化も含めた自転車の安全で適正な利用を図るための条例制定を検討されていると伺っている。県の動向を注視し、教育委員会などの各関係機関と情報共有をしていく。

〔Q3〕 カーブミラーの映りの悪い箇所が多々ある。住民の方からの取り換え依頼があったものに対応しての対応は。

〔A3〕 取り換え要望のあった箇所は劣化状況を確認し対処する。まだ使用可能と判断したものに対しては、日常の職員のパトロール等で確認して順次対応している。

道路交通

矢野安浦線(バイパス)の整備促進を

Q



中島 数宣 議員

A

〈町長〉

渋滞状況を踏まえ、早期実現に向け、県と緊密に連携し、事業促進を図る。

〔Q1〕 出来庭地区に商業施設が開業した。より一層の交通渋滞を招いている。状況を認識しているか。

〔A1〕 役場前交差点から阿戸別れ交差点を中心に慢性的な渋滞が続き、特に朝夕の渋滞の度合いが高いと認識している。

〔Q2〕 中溝、萩原地区の交差点改良等による渋滞対策も必要であるが、新たなバイパス建設が喫緊の課題である。

〔A2〕 抜本的対策としてのバイパス整備と、現道の対策を両輪で実施していただき、早期に渋滞を緩和したいと考えている。

〔Q3〕 現時点で、バイパスの完成時期は分かっているか。

〔A3〕 用地買収が伴うので、現時点では明確な完成時期は分かっているが、今年度、測量調査等を実施する予定となっている。

〔Q4〕 町民は、この事業に大きな関心を持っている。ホームページ等を活用し、進捗状況を公開すべきと思うが。

〔A4〕 進捗状況に応じて事業主体の県と相談し、検討を進めていく。



▲ 県道矢野安浦線

生活環境

ごみステーション補助金制度の見直しを

Q

〈中島 数宣 議員〉

A

〈町長〉

各自治会と協議を進め、適正な補助金制度となるよう取り組む。

〔Q1〕 現在、物品の内容によって補助金対象外となる等、限定的な制度となっている。自治会の主体性と汎用性が発揮できるよう、年間一括交付に変更できないか。

〔A1〕 一括交付補助金制度に向け検討を進めるが、現状では、修繕状況等に自治会単位で差が生じており、一括交付は難しいと考えている。

〔Q2〕 清掃作業に伴う道具等は自治会が負担している。補助金の対象にならないか。

〔A2〕 補助対象として検討する。

〔Q3〕 補助金申請処理を簡素化できないか。

〔A3〕 1台当たりの単価を設定し、修繕する台数分を交付する方法などにより申請処理の簡素化を検討する。

〔Q4〕 設置から維持管理まで自治会等が主体的に実施できるような補助金制度を導入できないか。

〔A4〕 導入自治体の取り組みを参考に各自治体と協議する。



▶ ごみステーション



尺田 耕平 議員

### Q 景観の美化(雑草の管理)は

A <町長>

コロナ禍で厳しい状況だが、少しでもきれいになるように努める。

〔Q1〕 繁茂する草が歩道をさえぎっているため、歩ける状態ではない箇所が多くあり、歩行者の安全が確保されていない。子ども、お年寄り、ベビーカーを押すお母さんも歩道から出て車道を通らなければならぬ場合がある。道路の雑草管理は、県道は年に1回程度、町道については植栽を管理する路線等は年に2回ということだが、それで足りているのか。

〔A1〕 不足する部分はあるが、交通に支障がないように、なるべく除草等の回数を行っているかと考えている。

〔Q2〕 町民からのクレームも予想されるが、草を刈るより、除草剤を散布する方が長期の効果

が期待できると思うが難しいのか。  
〔A2〕 除草剤は人によっては臭いがきついか、農作物への影響を危惧される方もいるが、現在、そのような問題のない除草剤等もあると思う。使えるところに対しては使っていければと考えている。

〔Q3〕 荒廃農地や空き地等の雑草については、著しく景観を悪くするだけでなく病虫害、鳥獣害の発生源にもなるが、どう考えているか。

〔A3〕 所有者に管理責任があると考えるが、町民からの相談に応じて、可能な限り情報提供を行いたい。



荒瀧 穂積 議員

### Q 三村町政を検証する

A <町長>

無投票による当選。負託にお応えすべく職務に精励してまいりたい。

### その他

〔Q1〕 校舎の耐震化が完了したとのこと。東日本大震災では、耐震完了後の建物が壊れている。施工の精度記録の問題も踏まえ、児童生徒の安全確保を願う。

〔A1〕 平成8年度から順次耐震補強工事を行い、平成27年度に、計画した全ての工事を完了した。本工事の施工により建築基準法に定められた震度6強の地震に対し校舎等の安全性を確保している。

〔Q2〕 防災・減災のまちづくりを進めてきたとのこと。平成30年7月豪雨で12名の町民が亡くなった。どんな反省に立ちまちづくりが進められたか。

〔A2〕 平成30年7月豪雨以降、二度と災害による犠牲者を出さないため住民参加の防災・減災まちづくり会議の実施、自主防災組織の設立、育成や熊野町防災・減災まちづくり条例の制定など、町全体で災害に強いまちづくりに取り組んでいる。反省点は、避難の重要性について住民の意識変容をもたらず啓発が不十分であったと考えている。町から様々な情報媒体で避難情報を確実に届けていく。



大原祈念公園につくられた災害碑

### 安心安全



光本 一也 議員

### Q コロナ禍における防災対策は

A <町長>

住民の命を最優先に、分かりやすい避難情報等の周知、避難所の運営に努める。

〔Q1〕 改正災害対策基本法の内容と本町の対応は。

〔A1〕 警戒レベル3の「避難準備・高齢者等避難」が「高齢者等避難」に、警戒レベル4の「避難勧告」と「避難指示」が「避難指示」に一本化されるなど避難情報の呼び方が変更された。ホームページ、広報、出前講座等で周知する。また、避難行動要支援者の個別避難計画の作成が市町村の努力義務となった。町は、土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の方から作成するなど、早期の作成に努める。

〔Q2〕 コロナ禍での避難のあり方と避難所の感染防止対策は。

〔A2〕 住民の命を最優先に

避難所運営を行う。避難所では検温、手指消毒など感染対策を徹底する。発熱等の体調不良者には、町民会館の楽屋を避難所として対応する。3密対策に留意した親戚、知人宅への分散避難も呼びかける。

〔Q3〕 ハローズと結んだ災害時協定の内容と本町の対応は。  
〔A3〕 災害発生時、町に必要な食糧、生活必需品等の供給、ハローズの駐車場を地域住民等の一時避難場所として、避難者にはトイレを使用させていただくなどが主な内容。町ではこれまでジュンテンドー、広島テレビ放送等と協定を結んでいるが、今後、ナフコ熊野店と協定締結の予定。

### 議会豆知識



### 一般質問とは？

一般質問とは、議員が年4回(3月、6月、9月、12月)の定例会で、町に対して行う質問のことです。熊野町議会では、60分の制限時間が設けられています。

町が行う小・中学校、幼稚園、保育園の運営や、ごみの収集・処理、子育て世帯や高齢者、障がい者の支援、道路や公園、上下水道などの整備や維持、消防など、様々なサービスについて、疑問点をだし、町の考え方について説明を求め、住民の利益につながるよう政策提案などを行うことです。

### 質問するとどうなるの？

執行機関の政治姿勢を明らかにして、それに対する政治責任を明確にすることができます。また、現行の政策を変更することや、新規の政策を採用するよう促すなどの目的と効果があります。



# 熊野東防災交流センターを確認

令和3年6月1日に開所した熊野東防災交流センターを視察し、カフェスペース、調理実習室、ペット避難エリア、シャワー室、備蓄倉庫などの施設を確認した。



吹き抜け

吹き抜け部分から子どもが転落する恐れがあるため、安全ネット等の設置について、確認しました。



カフェスペース

ガスコンロ、流し台等が設置されており、くつろげるスペースになっていました。



熊野東防災交流センター



調理実習室

2つの調理台の間に天板があり、1つの調理台として広く使用できるようになっていました。



ペット用ケージ

犬20匹、猫10匹まで対応できることを確認しました。

## 今月の表紙

「明るく、楽しく、元気よく」をモットーに熊野第一ソフトボールスポート少年団は日々活動しています。

現在は、6年生3名、4年生3名、3年生3名、2年生3名の12名で毎週土・日曜日8時30分から13時まで第一小グラウンドで練習しています。

試合は月2〜3回のペースで行っており、全員が出場し、メジャーリーグの大谷翔平選手のようにホームランを狙って、フルスイングを心がけています。

人数が少ないので、みんな仲良く活動していますので興味のある方は一度グラウンドにお越し下さい。初心者の方、女の子も大歓迎です。

代表指導者

梨羽 祐介

TEL 080-1925-0419

# ～ワクチン接種状況を確認～

## 総務厚生委員会

7月1日に執行部から「令和2年度の主要事業実績」「令和3年度の主要事業の概要及び課題等」について説明を受け質疑を行いました。

### 主な質疑

#### Q. 新型コロナウイルスワクチン接種状況は

A. ワクチン供給量に応じた接種計画に基づき、高齢者から順次接種を進めており、6月末の1回目の接種率（65歳以上）は65.6%で、5,638名が接種を終えている。

#### Q. 庁舎外壁改修工事の騒音防止、安全対策は

A. 不特定多数の方が庁舎を利用されるため、土日、祝日を中心に工事を予定している。

#### Q. 防災行政無線中継基地局新設の効果は

A. 東部方面の戸別受信機不感地域は概ね解消できる。

#### ○今年度の活動計画

次の重点調査項目を中心に調査・研究を重ね、政策提言を行うことを目標に委員会を運営していきます。

1. 防災・減災について
2. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
3. 筆の里工房周辺開発について



▲ ワクチン接種会場

# ～災害復旧の進捗を確認～

## 産業建設委員会

防災週間中の7月7日、大原祈念公園において、平成30年7月豪雨災害犠牲者のご冥福をお祈りし黙とうを捧げた後、大原ハイツ砂防堰堤を現地視察しました。

その後、建設農林部の各課から「令和2年度主要事業実績」「令和3年度主要事業計画」について説明を受け質疑を行いました。

### 主な質疑

#### Q. 大原ハイツ砂防堰堤は、転落の恐れがあるが、安全対策はどうか。

A. 管理用道路の入口付近から水路の大型柵付近まで町道沿いに高さ1.8mの安全柵を設けて侵入を防ぐ工事を行う。

#### Q. 災害復旧事業の進捗状況は。

A. 町の管轄事業は今年度で全て完了する。

#### Q. 河川に土砂が堆積してきている。早めの撤去をお願いしたい。

A. 早めの対策をするため県へ働きかけをしていく。

#### ○今年度の活動計画

次の重点調査項目を中心に調査を重ね、最終的に町側へ政策提言を行うことを目標に委員会を運営していきます。

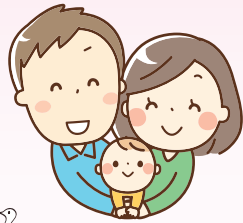
重点調査項目：県道矢野安浦線道路改良工事に伴う町道の整備について



▲ 現地視察前に大原祈念公園内の災害碑前で、黙とうを行いました



▲ 完成した大原ハイツ砂防堰堤の整備状況について確認しました



# 令和を生きる君たちへ



シリーズ最終回となる今回は、これまで多くのお母さんからいただいた医療費助成拡大の声を町に届けましたのでご紹介させていただきます。2年にわたり取材にご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。  
〔くまの・こども夢プラザ（ほっとるーむベビー事業）にて〕



お母さんの声



子どもの医療費助成の支援を  
拡大して!!



議員からの提案



近隣の町と同じ  
小学3年生まで  
にして!!

中学3年生まで  
にするべき!!



令和5年度に、中学3年生まで  
助成するよう検討する。



町長の回答



今回掲載させていただいた赤ちゃんのお名前：<sup>とうじ</sup>統道くん、<sup>りほち</sup>莉穂ちゃん、<sup>すずか</sup>紗叶ちゃん、<sup>あまね</sup>天寧ちゃん、<sup>ちさと</sup>千聖ちゃん、<sup>ひま</sup>陽真ちゃん 取材／沖田

次の定例会は

**9月14日(火曜日)**  
開会を予定しています

議会だより題字

小田原正龍さん

表紙写真

第一ソフトボール  
スポーツ少年団

▶ 議会広報特別委員



広報特別委員会も新体制での活動が始まりました。次号から新しい企画シリーズが始まります。住民の皆さまに、議会の様子を分かりやすく、そして開かれた町議会を目指して「議会だより」の編集に努めてまいります。

あ  
と  
が  
き



「くまの議会だより」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。